

## 目次

### 【原著】

#### 医療事故当事者（看護職者）の安全学習尺度の開発.....201

看護職者の医療事故当事者の経験における学習内容の調査から安全学習尺度を開発し、その信頼性と妥当性を検討する。

林千加子<sup>1)</sup> 鈴木千絵子<sup>2)</sup> 山本奈奈<sup>3)</sup> 横手芳恵<sup>2)</sup>

1) 川崎医療短期大学 看護科

2) 岡山県立大学 保健福祉学部 看護学科

3) 岡山県立大学大学院 保健福祉学研究科

### 【報告】

#### 当院での MET (Medical Emergency Team) システムの導入経験.....213

院内急変に対する医療緊急チーム (Medical Emergency Team: MET) システムを本邦において初めて本格的に導入した経緯とその効果の報告。

中 敏夫<sup>1)</sup> 篠崎正博<sup>1)</sup> 島 幸広<sup>1)</sup> 木田真紀<sup>1)</sup> 岩崎 安博<sup>1)</sup>

米満尚史<sup>1)</sup> 川副 友<sup>1)</sup> 平松真燈佳<sup>1)</sup> 谷口明美<sup>2)</sup>

1) 和歌山県立医科大学 救急集中治療部

2) 和歌山県立医科大学 医療安全推進室

### 【短報】

#### 当院における急性肺血栓塞栓症発症時の対応マニュアル.....218

肺塞栓症予防ガイドラインの運用開始から2年半の間に2例の致死性肺塞栓症を経験した。今回、予防ガイドラインに発症時の対応を加えて修正した経緯等について報告する。

井隼 彰夫

福井大学病院医療環境制御センター 医療安全管理部

#### 急性期病棟における看護師の業務内容と患者安全との関連の検討.....221

本研究は、急性期病棟において看護業務量調査を実施し、看護師のヒヤリハット発生の関連要因を解明し、安全な医療提供に向けた方策について検討した。

金子さゆり 濃沼信夫 伊藤道哉

東北大学大学院医学系研究科 医療管理学分野

### 【医療安全全国共同行動から：2周年記念フォーラム】

#### 講演記録

#### 医療事故情報収集等事業から学ぶもの.....226

野本亀久雄

財団法人日本医療機能評価機構 理事

人はだれでも間違える.....	231
河野龍太郎 自治医科大学医学部メディカルシミュレーションセンター センター長 医療安全学教授	
安全全国共同行動の現状と課題	
ワークショップ A	
中小規模病院の医療安全対策.....	240
渡邊和子 栗原市立栗原中央病院看護部	
ワークショップ C	
患者さんは医療安全のパートナー .....	243
—患者さんにできる安全対策	
山内桂子 高橋知子 飯島久子 医療の質・安全学会パートナーシッププログラム	
活動報告	
中部病院の取り組み——ライセンス制度と実技研修の紹介 .....	248
平安山 英盛 沖縄県立中部病院 院長	
【新着情報】	
WHO の手指衛生推進のための国際キャンペーン .....	253
“SAVE LIVES: Clean Your Hands”	
大曲 貴夫 静岡がんセンター 感染症内科	
【書評】	
『うそをつかない医療』.....	256
〈評者〉尾藤誠司 独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 臨床研究センター（感覚器センター）臨床疫学研究室 室長	
【連載】	
看護師のための文章ノート 第7回 読みやすさへの配慮.....	257
井部 俊子 聖路加看護大学学長	
【学会・研究会案内】	
医療の質・安全学会 第5回学術集会のお知らせ.....	260

医療の質・安全学会 会則 261  
医療の質・安全学会 役員および評議員 265  
医療の質・安全学会 入会のご案内 267  
「医療の質・安全学会誌」投稿規程 s 270  
「医療の質・安全学会誌」執筆要項 274  
「医療の質・安全学会誌」定期購読のご案内 279

編集後記.....281

